



12 月

25.11.28

令和7年度 1学年だより



< 学級も新体制に >

中間テストが終わり、成績表も返されました。ニコニコ顔の生徒や複雑な表情を浮かべる生徒、いろいろな表情が見られました。日頃の生活において、その瞬間だけ悔いて、すぐに忘れてしまうことが多いのですが、そのときの反省点を次に生かせるよう、変えていきたいものですね。次回のテストは2月で、学年まとめのテストになります。まだ先のこともしれませんが、これまでの経験を振り返り、勉強の仕方などを練り直してみるとよいでしょう。

学級では後期の評議員や常任委員、係、そして班長といった役割分担を決め、新体制での活動が始まっています。今後しばらくは大きな行事がなく、部活動でも大会などが行われないこの時期、目標になるものがあまりないので、生活に張りがなくなりがちです。こんなときだからこそ、より皆さんが楽しく学校生活を送れるよう、学級内でお互いに声を掛け合ってがんばりましょう。新評議員の声を聞かせてもらいました。

1組 級長

前期の評議員さんがまとめた明るいクラスの雰囲気をくずさずに、自分らしくクラスをまとめたいです。そして予餞会では、先輩たちが気持ちよく卒業できるよう、意見を出していきたいです。

副級長

前期での評議員の経験を生かして、後期でもクラスを引っ張っていけるように頑張りたいです！

2組 級長

私は級長として、みんなの前で堂々と話せるようになることと、メリハリをつけ、時間を守り、礼儀正しく生活ができるクラスにしていきたいです。

副級長

副級長になってやり切りたいことは、教室が温かい言葉で包まれるようなクラスにすること、しっかりやるところはしっかりと、楽しくやるところは楽しくやれる、メリハリのあるクラスにすることです。

3組 級長

前期の評議員が築いた土台を引き継ぎ、後期の評議員としてみんなの意見を取り入れながら、より良い佐倉中学校を目指して活動していきます。

副級長

私たち評議員が皆さんの意見をよく聞いて行動し、クラスや学年全体を成長できる半年間にしたいです。充実した学校生活のために、精一杯努力します。

4 組 級長

みんなをまとめるリーダーとしての自覚を持ち、周りをよく見て行動し、より良い学年を目指して頑張ります。まだまだ至らぬ点もありますが、よろしくお願いします。

副級長

僕は後期の評議員として、みんなの意見をしっかり聞き、学校生活をより良いものにできるように頑張ります。協力し合って、楽しく充実した学校をつくよう努めたいです。

5 組 級長

前期での経験を生かし、この学年を少しでも良くできるように、一生懸命頑張りたいと思います。半年間、よろしくお願いします。

副級長

評議員として前向きな言葉を大切に、ネガティブを避けて、明るい雰囲気を作れるようにしたいです。みんなが楽しい学校生活を送れるように頑張りたいと思います。

< 保護者の皆様へ >

今週はお忙しい中、三者面談や授業参観、また落ち葉掃きボランティアなどのためご来校いただき、ありがとうございました。引き続きご家庭と学校で協力しながら、お子様の成長を見守り、育んでいきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

< 12月の主な予定 >

最終下校16:30

日	曜日	学校行事	日	曜日	学校行事
1	月	三者面談 最終下校 15:30	15	月	学年会議 一斉下校 14:50
3	水	全校面接指導 1, 2 年下校	16	火	全校委員会
5	金	学級委員会会議	17	水	委員会報告
8	月	職員会議 一斉下校 14:50	19	金	給食最終日
11	木	全校評議会 (3 年実力テスト)	22	月	大掃除 弁当持参
12	金	冬休みしおり作成	23	水	生徒集会 弁当持参
12/26~1/2 空直機間					

※本校では先週まで学級閉鎖等の措置を経て、インフルエンザが下火になっていますが、全国的にはまだ猛威を振るっています。また、年末を迎え、いろいろな事件や事故も増えてきます。今年最後の月を安全、健康に留意して過ごせますよう、各ご家庭にでもお子様への注意喚起のほど、よろしくお願いします。

＜ 後期中間テストを終えて ＞

次回の後期期末テストは、2月12日、13日を予定しています。途中、冬休みも入り、まだ先と思っていると、あっという間に時は過ぎてしまいます。過去3回のテストの経験を生かし、日ごろの生活予定をしっかりと立てて対策をしていきましょう。

国 語	<p>前回同様、テストに対する取り組みが向上しています。「漢字の読み書き」もテスト前に何度も練習している姿が見られました。国語の基礎体力は「漢字の読み書き」ですから、まずは、コツコツと努力を重ねていきましょう。設問を注意深く読み取り、的確に答える技術も身についてきました。ケアレスミスが減ってきましたね。</p> <p>次回のテストが、一年生最後です。有終の美を飾れるように、少し早めのラストスパートをかけてみましょう。</p>
社 会	<p>今回の定期テストは前回に比べ出題範囲が広く、対策に苦労したと思います。記述問題に取り組んでいる生徒が多く、問題に対する粘り強さを感じました。一方、漢字指定の問題で失点する生徒が多かったので、日頃から積極的に漢字を使用するようにしましょう。正答率が最も高かった問題は大問1（1）①の『高床倉庫』でした。逆に正答率が最も低かった問題は大問5（2）Zの『インドシナ半島』でした。次回の定期テストは今回以上に範囲が広がります。DSの取り組みを通じて、日頃から計画的に学習を進めましょう。</p>
数 学	<p>前回より平均点はやや低くなりましたが、ほぼ期待通りの結果となりました。今回のメインである方程式ですが、計算問題の正答率が6割程度なので、まずまずのできかと思います。ただ、解が整数で求められるものばかりで、分数を含むような計算もあまり出題されていません。今後、方程式は数学の各単元や理科の計算問題にも関わってくるので、さらにいろいろなパターンの練習をして力をつける必要があります。一方、関数は比例でした。グラフの読み書きや立式など、まだxとyの関係の表し方があいまいな生徒が多いようです。比例は関数の分野での1番の基礎となりますので、今のうちにしっかりとおさえておきたいところです。</p>
理 科	<p>中学校理科の山場の一つである質量パーセント濃度が範囲に含まれていたにもかかわらず、前回のテストと比べて平均点が3点上がりました。問題数にして1.5問正解数が増えたということです。難所に果敢に挑んでつかみ取った成果です。この調子で次回のテストに向かうべく「ワークを2～3周取り組む」を提案します。操作の理由などを説明するような記述問題では必ず押さえるべきポイントやキーワードがあったり、計算問題では自分で立式したりと、問題ごとに難所があります。これらの解答作成を何度か行ううちにコツをつかんだり、自分なりの解答の型ができてきたりするので、ぜひやってみてください。</p>

英 語	<p>リスニングや文章の読み取り問題にしっかり取り組めており、内容理解の力が着実に付いていることが伺えました。一方で、前回同様、ワークそのままの問題（連語、語順並び替え）の正答率が低い傾向があり、勿体なく感じます。確実に伸ばせる部分ですので、できるだけ早い段階で1度ワークを解き、繰り返し問題を解くようにしましょう。また、英作文を書くときは書いた後に必ず見直す習慣をつけることが大切です。次回は1年生最後のテスト。テスト前だけに単語や連語を覚えるのではなく、普段の2分前着席後の短い時間を活用して覚えるなど、少しずつ積み重ねていくことが効果的です。今からできることにしっかり取り組み、過去最高点を目指しましょう。</p>
-----	--